

平成20年第1回八千代町議会定例会会議録（第4号）

平成20年3月13日（木曜日）午後3時10分開議

本日の出席議員

議長（9番）	小島 由久君	副議長（5番）	相沢 政信君
1番	大久保弘子君	2番	上野 政男君
3番	中山 勝三君	4番	生井 和巳君
6番	大久保 武君	7番	水垣 正弘君
8番	矢中 召二君	10番	稲葉 常美君
12番	宮本 直志君	13番	大久保敏夫君
14番	湯本 直君		

本日の欠席議員

11番 小竹 徳市君

説明のため出席をしたる者

町 長	大久保 司君	副 町 長	澤木 薫君
教 育 長	高橋 昇君	会 計 管 理 者	吉田 安夫君
秘 書 課 長	久保谷六衛君	総 務 課 長	生井 光男君
企画財政課長	風見 好信君	税 務 課 長	瀬崎 始君
町 民 課 長	斉藤 実君	福祉保健課長	関 好太郎君
生活環境課長	関 武芳君	産 業 課 長	水垣 進君
耕 地 課 長	渡辺 常雄君	都市建設課長	稲村 信義君
上下水道課長	上野 林作君	農 業 委 員 会 事 務 局 長	草間 和男君
教育次長兼 学校教育課長	高嶋 保君	公 民 館 長 兼 生涯学習課長	飯島 英男君
図 書 館 長	飯島 正男君	給食センター 所 長	生井 勝巳君
総務課長補佐	水書 正義君	企画財政課長 補 佐 兼 財 政 係 長	鈴木 忠君

議会事務局の出席者

議会事務局長 猪瀬 誠 補 佐 外山 悦子
主 幹 岩坂 信幸

議長（小島由久君） 引き続きご参集くださいます、まことにありがとうございます。

会議に先立ちまして、吉田安夫会計管理者と澤田たみ子社会福祉協議会事務局長より本議場で退職のあいさつをしたい旨の申し出がありましたので、これを許可いたします。

初めに、吉田会計管理者。

（会計管理者 吉田安夫君登壇）

会計管理者（吉田安夫君） ただいま議長さんのお許しをいただきましたので、一言ごあいさつを申し上げます。

私は、昭和49年奉職以来、33年6カ月勤めさせていただきました。その間、産業課、水道課、会計室、町民課、福祉保健課などで勤務させていただきましたが、中でもその半分を会計事務に携わってまいりました。ここまで来られたのも、ひとえに議員の皆様と町長さん初め町執行部の皆様、多くの後輩、諸兄の方々の温かいご指導、ご鞭撻のものと心より感謝申し上げます。

今般町の行財政改革プランの趣旨を真摯に受けとめまして、退職の決意をいたしました。まだ勤労意欲はございますので、一服入れましてから、適当な仕事を見つけないとは考えております。

非常に先の見えない経済情勢の中で町の財政再建も非常に大変かと思いますが、議員の皆様と町執行部のますますのご活躍をご祈念申し上げ、最後に議員の皆様と町執行部の皆様のご健康とご健勝をご祈願申し上げまして、簡単ではございますが、退職のあいさつとさせていただきます。長い間本当にありがとうございました。（拍手）

議長（小島由久君） 次に、澤田社会福祉協議会事務局長。

（社会福祉協議会事務局長 澤田たみ子君登壇）

社会福祉協議会事務局長（澤田たみ子君） 退職に当たりまして、一言ごあいさつ申し上げます。

私は、昭和44年、町民課を振り出しに39年間大過なく過ごせましたことを深く感謝申し上げます。これもひとえに議員の皆様方のご指導、ご支援のたまものと感謝申し上げます。

ます。

今後は、一個人といたしまして町発展を静かに祈りながら生活したいと思います。

最後になりますが、皆様方のご健勝とますますのご活躍をご祈念いたしまして、ごあいさついたします。長い間ありがとうございました。(拍手)

議長(小島由久君) ただいまの出席議員数は13名であります。よって、定足数に達しておりますので、これから本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

(議長が了承を求めた議事日程は次のとおり)

議 事 日 程 (第4号)

平成20年3月13日(木)午後3時開議

日程第1 選挙第1号 八千代町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

日程第2 議案第20号 平成20年度八千代町一般会計予算

議案第21号 平成20年度八千代町国民健康保険特別会計予算

議案第22号 平成20年度八千代町老人保健特別会計予算

議案第23号 平成20年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算

議案第24号 平成20年度八千代町介護保険特別会計予算

議案第25号 平成20年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算

議案第26号 平成20年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算

議案第27号 平成20年度八千代町下水道事業特別会計予算

議案第28号 平成20年度八千代町水道事業会計予算

(各常任委員長報告、審議、議決)

請願(各常任委員長報告、審議、議決)

日程第3 議案第29号 町道路線の廃止について

議案第30号 町道路線の認定について

日程第4 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

日程第5 閉会中の継続調査の件

閉 会

日程第1 選挙第1号 八千代町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について
議長（小島由久君） 日程第8、選挙第1号 八千代町選挙管理委員会委員及び補充員
の選挙についてを議題といたします。

これより八千代町選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、地方自治法第118条第2項の規定により
指名推選にしたいと思えます。ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

したがって、選挙の方法は指名推選で行うことに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法は、議長が指名することにしたいと思えます。これに
ご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

したがって、議長が指名することに決定いたしました。

選挙管理委員会委員に鈴木武雄さん、坂本光司さん、石川松夫さん、土屋孝雄さん、
同補充員の第1位に野村健一さん、第2位に生井衛さん、第3位に内藤勝雄さん、第4
位に井上信一さんを指名します。

お諮りいたします。ただいま議長が指名した方を八千代町選挙管理委員会委員並びに
同補充員の当選人と定めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

したがって、ただいま指名しました方が八千代町選挙管理委員会委員並びに補充員に
当選されました。

ただいま当選者の名簿をお配りいたしますので、少々お待ち願います。

日程第2 議案第20号 平成20年度八千代町一般会計予算

議案第21号 平成20年度八千代町国民健康保険特別会計予算

議案第22号 平成20年度八千代町老人保健特別会計予算

議案第23号 平成20年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算

議案第24号 平成20年度八千代町介護保険特別会計予算

議案第25号 平成20年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算

議案第26号 平成20年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算

議案第27号 平成20年度八千代町下水道事業特別会計予算

議案第28号 平成20年度八千代町水道事業会計予算

請願第1号 「後期高齢者医療制度の見直し」の意見書提出を求める件

議長（小島由久君） 日程第2、議案第20号 平成20年度八千代町一般会計予算、議案第21号 平成20年度八千代町国民健康保険特別会計予算、議案第22号 平成20年度八千代町老人保健特別会計予算、議案第23号 平成20年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算、議案第24号 平成20年度八千代町介護保険特別会計予算、議案第25号 平成20年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 平成20年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算、議案第27号 平成20年度八千代町下水道事業特別会計予算、議案第28号 平成20年度八千代町水道事業会計予算、請願第1号 「後期高齢者医療制度の見直し」の意見書提出を求める件を一括議題といたします。

各議案につきましては、去る3月7日の本会議において関係常任委員会に付託してありますので、各常任委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

初めに、生井総務常任委員長。

（総務常任委員長 生井和巳君登壇）

総務常任委員長（生井和巳君） ただいま議長のご指名をいただきましたので、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第20号中、一般会計予算の歳入の全部と歳出の議会費、総務費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費であります。

当委員会は、委員4名出席のもと、3月10日午後1時30分から第5会議室において、町執行部より副町長、秘書課長、総務課長、企画財政課長、税務課長、会計管理者、議会事務局長、秘書課参事、税務課参事の出席を求め、それぞれ担当課長などから詳細に説明を受け、慎重に審議をいたしました。

その結果、議案第20号中、一般会計予算の歳入の全部と歳出の議会費、総務費、消防費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費については全会一致で可決することに決定いたしました。

以上、総務常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告申し上げますが、議員各位のご賛同をお願い申し上げます、報告といたします。

議長（小島由久君） 次に、教育民生常任委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

中山教育民生常任委員長。

（教育民生常任委員長 中山勝三君登壇）

教育民生常任委員長（中山勝三君） 議長の指名をいただきましたので、教育民生常任委員会に付託のありました案件について、審議の経過と結果についてご報告いたします。

当委員会に付託されました案件は、議案第20号 一般会計予算の歳出の民生費、衛生費、教育費、総務費の一部、議案第21号 国民健康保険特別会計予算、議案第22号 老人保健特別会計予算、議案第23号 後期高齢者医療特別会計予算、議案第24号 介護保険特別会計予算であります。

当委員会は、出席委員5名のもと、3月10日午後1時30分より役場4階会議室6において、町執行部より町民課長、福祉保健課長、生活環境課長、福祉保健課参事、生活環境課参事、教育委員会から教育長、教育次長兼学校教育課長、公民館長兼生涯学習課長、図書館長、給食センター所長の出席を求め、開催いたしました。

予算資料に基づき、各項目の内容について詳細な説明を受け、慎重に審議した結果、議案第20号中、一般会計予算の歳出の民生費、衛生費、教育費、総務費の一部、議案第21号 国民健康保険特別会計予算、議案第22号 老人保健特別会計予算、議案第24号 介護保険特別会計予算については全会一致、議案第23号 後期高齢者医療特別会計予算については賛成多数により原案のとおり可決することに決定いたしました。

次に、請願第1号 「後期高齢者医療制度の見直し」の意見書提出を求める件であります。関係市町村と歩調を合わせるとの意見がありましたので、継続審査にすることに決定いたしました。

以上、教育民生常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告申し上げましたが、何とぞ議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げまして、報告いたします。

議長（小島由久君） 次に、産業建設常任委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

大久保産業建設常任委員長。

（産業建設常任委員長 大久保 武君登壇）

産業建設常任委員長（大久保 武君） ただいま議長のご指名がありましたので、産業

建設常任委員会の審議の経過と結果についてご報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第20号 一般会計予算中、歳出の労働費、農林業費、商工費、土木費、議案第25号 八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 八千代中央土地地区画整理事業特別会計予算、議案第27号 八千代町下水道事業特別会計予算、議案第28号 八千代町水道事業会計予算であります。

当委員会は、3月10日午後1時半より第7会議室において、委員4名並びに町執行部より産業課長、耕地課長、都市建設課長、上下水道課長、農業委員会事務局長、産業課参事、都市建設課参事、上下水道課参事の出席を求め、開催いたしました。

予算書に基づき、それぞれ担当課長から各項目ごとの予算内容について詳細に説明を受け、慎重に審議した結果、議案第20号 一般会計予算中、歳出の労働費、林業費、商工費、土木費、議案第25号 八千代町農業集落排水事業特別会計予算、議案第26号 八千代中央土地地区画整理事業特別会計予算、議案第27号 八千代町下水道事業特別会計予算、議案第28号 八千代町水道事業会計予算について、全員異議なく原案のとおり可決することに決定いたしました。

以上、産業建設常任委員会に付託されました案件の審議の経過と結果についてご報告申し上げましたが、議員各位のご賛同を賜りますようお願い申し上げます、報告を終わります。

議長（小島由久君） 以上で各常任委員長の報告を終わります。

これより各常任委員長に対する質疑を許します。

これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

14番、湯本直議員。

14番（湯本 直君） 常任委員長の報告に対して質疑が許可されましたので、総務常任委員長にちょっとお聞きしたいのですが、予算の歳入の面で地方消費税交付金が1億7,947万4,000円という予算額ですが、前年度を見てみると、19年度の最後の補正が77万9,000円補正してあって、1億8,775万5,000円というのが本年度の最後の補正の金額になるわけですが、当初予算からは750万円ばかり減になっているのですが、その減になっている理由をひとつお聞きしたいと思います。とにかく自動車取得税交付金などもこれ1,332万9,000円の減ですが、これは自動車がもちろん取得するあれが少ないだろうという予定があるかと思いますが、とりあえずその1点をひとつお願いをしたい。

それから、予算関係の資料等にも出ているように、もう一点は、たばこ税の20年度の予算額では1億6,700万円という、前年度比867万円ばかり増額されていますが、その増額になる見込みのひとつ理由。

2点だけひとつお聞きしたいと思います。以上です。

議長（小島由久君） 総務常任委員長、生井和巳議員。

（総務常任委員長 生井和巳君登壇）

総務常任委員長（生井和巳君） 14番、湯本議員さんの質問にお答えいたします。

地方消費税交付金ですが、本年度の予算が1億7,947万4,000円、前年度予算が1億8,697万6,000円ということで、750万2,000円の減です。4%の減です。これは、県が地方消費税収入額の2分の1に相当する額を市町村に交付するものです。交付額は、国勢調査の人口や事業所統計の従業者数を基準に配分しているものでございます。これは6月、9月、12月、3月と交付されます。

あと、たばこ税です。たばこ税の歳入の伸びなのですが、19年度は予算編成後に税制改正があったわけですから、それで、積算を低く見積もっていたということでございます。特に消費が伸びたというわけではございません。たばこが上がったということです。

以上です。

議長（小島由久君） 14番、湯本直議員。

14番（湯本 直君） たばこ消費税の件ですが、たばこ消費税というのはやっぱり1本幾らというか、恐らく値段の高いものは高い割合の交付があると思うのですが、税の算出が間違っていたというような、見込み違いというような委員長の報告ですが、そういう見込み違いだったのかどうか、それだけ確認とって終わりとしたい。

以上です。

議長（小島由久君） 生井総務常任委員長。

（総務常任委員長 生井和巳君登壇）

総務常任委員長（生井和巳君） 14番、湯本議員さんの質問にお答えします。

去年の税制改正が予算のときになっていったということで、そういう結果になったと思います。去年予算の時期に法律改正ということになっていったということで、予算を低くというか、そのときの現行でやったと思います。

（「間違いない」と呼ぶ者あり）

総務常任委員長（生井和巳君） 間違いないと思います、この間やりましたから。

以上です。

議長（小島由久君） いいですか。

1 番、大久保弘子議員。

1 番（大久保弘子君） ただいま許可をいただきましたので、総務常任委員会委員長さんに質問させていただきたいと思います。

細かい質問ではないのですが、常任委員会においてどのような質問が出されまして、どのような討論がされたのか聞かせていただきたいと思います。よろしくお願ひします。

議長（小島由久君） 大久保議員、内容について聞いて、質疑してもらいたいですが、中身については委員会で検討していますので、その結果の内容について、わからなかったところだけの内容を質疑してください。

1 番（大久保弘子君） わかりました。では、結構です。

議長（小島由久君） あと、ほかに質疑ありますか。

13番、大久保敏夫議員。

13番（大久保敏夫君） 各委員長さん方出番がないと、暇なようですから。

教民委員長さんにちょっとお尋ねしたいのですが、私も紹介議員になって、継続審査になっている請願第1号についてですが、先ほどの委員長報告で、隣接市町村、あるいは関係市町村、どっちの表現を使いましたですか。

（「この場合、関係市町村」と呼ぶ者あり）

13番（大久保敏夫君） 関係市町村ね。すると、関係市町村というふうな中で、足並みがある程度できたらという中で、その出方を見て、いわば今後の教民委員会のあれを、出方を決めたいということで継続審査にしたと思うのですが、関係市町村に入る市町村を挙げてもらえたらありがたいです。

議長（小島由久君） 中山教育民生常任委員長。

（教育民生常任委員長 中山勝三君登壇）

教育民生常任委員長（中山勝三君） ただいま大久保議員さんから、教育民生委員会に付託されました後期高齢者医療制度の見直しを求める意見書の提出についての報告に対しての質疑がございました。ここで「関係市町村」と私が報告をさせていただきましたけれども、これは茨城県の広域連合内における関係市町村ということでございます。特定の市町村名を挙げたわけではありません。

以上です。

議長（小島由久君） よろしいでしょうか。

13番、大久保敏夫議員。

13番（大久保敏夫君） 今委員長のほうから、広域連合のことを指して、いわば関係市町村ということになりますと、すると茨城全县の話に入っていくのですか。それとも、茨城を、ではどういうふうに、割った話がこの広域連合に入っている形というふうに解釈すればいいのですか。広域連合というところに入っている、今中山委員長においては広域連合という1つの団体を指したわけですから、そこにまた1つ絞られた中に、広域連合に入っている市町、村は今はないのでしょうかけれども、市町というものはどこをもってして広域連合というふう到我々は今の時点において解釈すればよろしいのか、それだけちょっとお教え願いたい。

議長（小島由久君） 中山教育民生常任委員長。

（教育民生常任委員長 中山勝三君登壇）

教育民生常任委員長（中山勝三君） 今質疑ございましたけれども、茨城県内の広域連合に係る市町村ということでございます。よろしく申し上げます。

議長（小島由久君） 13番、大久保敏夫議員。

13番（大久保敏夫君） それはわかるのです。わかるのですから、広域連合というのは茨城全县下を指すことを言っているのか、それとも外れるところがあるのかということ私には聞いているのであって、それだけちょっと知りたいのです。広域連合と称するものは、茨城県下における、いわば全县下の中における市町村すべてを総じて「広域連合」というふうに表示するのか。それとも、そうではなくて、どこか外れてくるところがあるのかということ私には聞きたいのでありまして、私は広域連合という連合の表現で使えば、茨城全县における市町村すべてが網羅されているのだという解釈が当たらないのではないかという感じがするのですが、その辺はまた考え方、現実がどうなっているわかりませんけれども、いわば極端に言えば、その広域連合が全部だということになれば、全部の出方を見て、教育民生委員会としてはこの後期高齢化の問題について採択するかしないかを、いわば継続審議の中で出方を見て審議するのだと、こういうふうにご答えが追い込まれていくので、私が言っているのは、今言ったように、「広域連合」という言葉を委員長が使いましたから、広域連合というのは茨城全县下における市町村すべてが入っているのか、いや、入っていないところがありますよということだけで結構ですか

ら、後で、だれか事務屋がいるのでしょうか、事務屋に細かいことを聞きますから、とりあえずそれだけちょっと。広域連合というのは全県下を指しているのか、それとも、どこか外れているのがあるか、それだけをちょっと。

（「委員長報告に補充して私が説明するから」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 14番、湯本直議員。

14番（湯本 直君） これは教育民生委員会で付託を受けて、審議中のものごさいますして、とりあえず新しい医療制度が始まるわけで、議案でも3号議案は議決をされている、そういう状況下であるので、とりあえず関係市町村の状況を見てということで教育民生委員会としては継続審査にしたと、こういうのが実情でございまして、まだまだ審議するのは委員会の権限でございまして、煮て食おうと焼いて食おうと教育民生委員会の自由でございまして、この件でご了解いただきたい。

（「委員会で議決になったんだぞ。それで、ここのところ出たんだから、どういう意味でということなんだ、考え方は」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 一応教育民生委員さんの湯本議員のほうから今補足で説明がありました、そういうことで了解していただければいいのですが。

（「3回目の質疑はできないから」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） あと質疑ありますか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） では、質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

1番、大久保弘子議員。

（1番 大久保弘子君登壇）

1番（大久保弘子君） 日本共産党の大久保弘子です。20年度の予算につきまして討論をさせていただきたいと思っております。

20年度の予算につきましては、全国の障害者の運動が実った結果、障害者支援の国の補助はふえたこと、妊婦健診の回数増などよい面もあり、総予算額もわずかにふえたことはよかったと思っておりますが、農業費や教育費など多くの予算が集中改革プランによって削減されております。また、議員研修費などは19年度に比べ1人分が多くなっておりま

すし、町長の交際費も他市に比べて多いように思います。

一方、職員の給料は県内最低だと聞いております。

また、特別会計についても、後期高齢者医療に関し、75歳以上の高齢者に対して、所得の低い人ほど重い保険料を、年金から天引きするという形で徴収する。高齢者にとって過酷なものです。このような国の方針をそのまま取り入れた予算案では、町長の言うております、町民の視点に立ち、だれもが安心して暮らせるふるさとづくりにはならないのではないかと思います。住民の利益になっているかどうかという観点から判断した結果、利益になっていないと思われるので、反対をいたします。

議長（小島由久君） 次に、賛成者の発言を許します。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） ほかに討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） これで討論を終わります。

これから採決いたします。

この採決は起立により行います。

最初に、議案第20号を採決いたします。

議案第20号 平成20年度八千代町一般会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（起立多数）

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、議案第20号 平成20年度八千代町一般会計予算は原案のとおり可決されました。

次に、議案第21号を採決いたします。

議案第21号 平成20年度八千代町国民健康保険特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

（起立多数）

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、議案第21号 平成20年度八千代町国民健康保険特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第22号を採決いたします。

議案第22号 平成20年度八千代町老人保健特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長(小島由久君) 起立多数です。

よって、議案第22号 平成20年度八千代町老人保健特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第23号を採決いたします。

議案第23号 平成20年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長(小島由久君) 起立多数です。

よって、議案第23号 平成20年度八千代町後期高齢者医療特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第24号を採決いたします。

議案第24号 平成20年度八千代町介護保険特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長(小島由久君) 起立多数です。

よって、議案第24号 平成20年度八千代町介護保険特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第25号を採決いたします。

議案第25号 平成20年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長(小島由久君) 起立多数です。

よって、議案第25号 平成20年度八千代町農業集落排水事業特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第26号を採決いたします。

議案第26号 平成20年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、議案第26号 平成20年度八千代中央土地区画整理事業特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第27号を採決いたします。

議案第27号 平成20年度八千代町下水道事業特別会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、議案第27号 平成20年度八千代町下水道事業特別会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、議案第28号を採決いたします。

議案第28号 平成20年度八千代町水道事業会計予算については原案のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、議案第28号 平成20年度八千代町水道事業会計予算については原案のとおり可決されました。

次に、請願第1号を採決いたします。

請願第1号に対する教育民生常任委員長長の報告は閉会中の継続審査であります。請願第1号については委員長報告のとおり決定することに賛成の方は起立願います。

(起立多数)

議長（小島由久君） 起立多数です。

よって、請願第1号は委員長報告のとおり閉会中の継続審査と決定いたしました。

日程第3 議案第29号 町道路線の廃止について

議案第30号 町道路線の認定について

議長（小島由久君） 日程第3、議案第29号 町道路線の廃止について、議案第30号 町道路線の認定についてを一括議題といたします。

朗読を省略して、提案理由の説明を求めます。

町長。

(町長 大久保 司君登壇)

町長(大久保 司君) ただいま一括上程されました議案第29号 町道路線の廃止について、議案第30号 町道路線の認定についての提案理由をご説明申し上げます。

最初に、町道路線の廃止について申し上げます。今回の廃止は、県営湛水防除事業山川沼地区排水機場工事に伴うもの、若地内の町道としての機能喪失に伴い、廃止するものであります。廃止対象路線は、県営湛水防除事業山川沼地区排水機場工事による下山川・粕礼地区の町道1616、1619号の2路線、町道としての機能喪失による若地内の町道3080号線の1路線、合わせて3路線を廃止するものであります。

次に、町道路線の認定について申し上げます。今回の認定は、県営湛水防除事業山川沼地区排水事業工事に伴うもの、一般町道舗装工事の道路整備に伴うもの、道路供用に伴って認定するものであります。認定対象路線は、県営湛水防除事業山川沼地区排水機場工事による山川沼・粕礼地区の1616、1619号線の2路線、一般町道舗装工事の袋・大間木地内の町道1716、3835号線の2路線、道路の寄付に伴う菅谷地内の町道3834号線の1路線、合わせて5路線の認定であります。

以上、提案理由を申し上げましたが、慎重にご審議の上、原案にご賛同くださいますようお願い申し上げます。

議長(小島由久君) これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(小島由久君) 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

議長(小島由久君) 討論なしと認めます。

これから議案第29号 町道路線の廃止について、議案第30号 町道路線の認定についてを一括採決いたします。

お諮りいたします。本案は原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

議長(小島由久君) 異議なしと認めます。

よって、議案第29号 町道路線の廃止について、議案第30号 町道路線の認定については原案のとおり可決されました。

日程第4 諮問第1号 人権擁護委員候補者の推薦について

議長（小島由久君） 日程第4、人権擁護委員の推薦について意見を求めることについて町長から申し出がありましたので、議題といたします。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） ただいま議長の許可がありましたので、人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることにつきましてご説明いたします。

人権擁護委員は、市町村が候補者を推薦して、法務大臣が委嘱をします。市町村長が人権擁護委員の候補者を推薦することについては、人権擁護委員法第6条第3項により議会の意見を聞いて候補者を推薦しなければならないとなっております。

当町の人権擁護委員は、相沢洋司氏、小祝博氏、為我井照美氏、飯田洋子氏の4名です。法第9条により任期は3年となっており、相沢洋司氏、小祝博氏、為我井照美氏の3名が平成20年6月30日をもって任期満了になります。

相沢洋司氏、小祝博氏、為我井照美氏におかれましては、長年の実績もあり、人格識見も高く、人権擁護委員として適任であり、引き続き委員候補に推薦したいので、慎重にご審議の上、ご意見を賜りたくお願いするものであります。

議長（小島由久君） これから質疑を行います。

質疑ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 質疑なしと認めます。

これから討論を行います。

討論ありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 討論なしと認めます。

本件につきましては、推薦人が適任であることを認めることにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

よって、本件は町長申し出のとおり、推薦人が適任であることに決定いたしました。

日程第5 閉会中の継続調査の件

議長（小島由久君） 日程第5、閉会中の継続調査の件を議題といたします。

本件につきましては、会議規則第75条の規定により、議会運営委員長から別紙のとおり報告がありましたので、委員長報告のとおり閉会中の継続調査と決定いたしたいと思っております。これにご異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

議長（小島由久君） 異議なしと認めます。

したがって、委員長報告のとおり閉会中の継続調査とすることに決定いたしました。

議長（小島由久君） 以上で本定例会に付議されました案件はすべて議いたしました。

ここで町長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

町長。

（町長 大久保 司君登壇）

町長（大久保 司君） 平成20年八千代町議会第1回定例会の閉会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

議員各位には、開会以来本日まで8日間にわたりご出席をいただき、慎重なるご審議を賜り、議案30件、諮問1件の重要案件につき議了いただきまして、まことにありがとうございました。また、町勢発展のためにご同慶の至りであります。ご審議の間におかれましては、貴重なるご意見、ご提言、ご要望等につきましては真摯に受けとめ、町政の執行に当たって反映していく所存でありますので、よろしくお願ひしたいと思います。

本格的な少子高齢化を迎え、21世紀のまちづくりを積極的に進めるために、自治体としての独自性、自立性を一層高め、第4次総合計画を着実に邁進していく所存でありますので、議員各位にもなお一層のご協力、ご理解をお願いいたします。

終わりに臨みまして、議員各位の限りないご発展とご健勝、ご多幸を併せてご祈念いたしまして、簡単でありますがお礼のあいさつにかえさせていただきます。

議長（小島由久君） 閉会に当たり、一言ごあいさつ申し上げます。

去る3月6日以来本日まで8日間にわたり、議員各位には平成20年度当初予算を初めとした多くの重要案件を熱心に審議され、適切な議決を賜り、厚く御礼を申し上げます。

さて、新年度におかれましても、単独自立のまちづくりを推進するため、さらなる行財政改革に取り組むことが重要であります。平成20年度の予算執行に当たりましては、審議過程の意見、要望等を十分反映し、町民サービスを低下させないよう、新たな発想と創意工夫を凝らし、町政運営を進められるようお願い申し上げます。

結びに、議員、執行部、それぞれの立場のご活躍をご期待申し上げ、平成20年第1回定例会を閉会といたします。

(午後 4時02分)

地方自治法第123条の規定によりここに署名する。

議 長 小 島 由 久

署 名 議 員 大 久 保 弘 子

署 名 議 員 上 野 政 男